

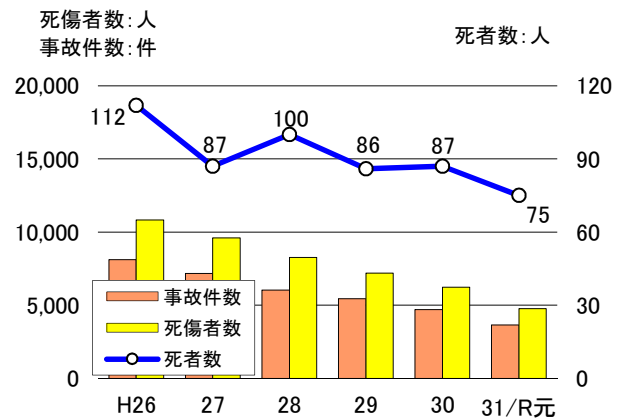
交通事故・犯罪・災害

交通事故

平成31/令和元年の交通事故(人身事故)は、発生件数3,647件、死傷者数4,763人うち死者数75人となりました。

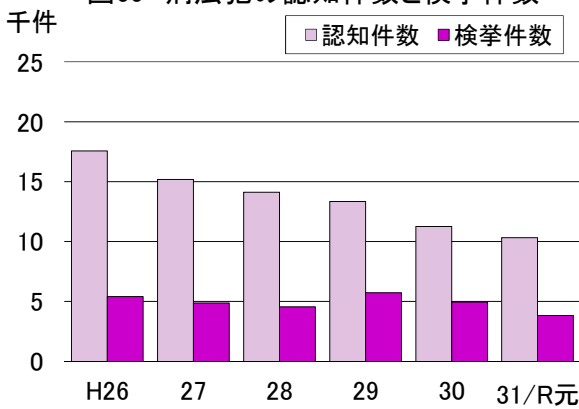
前年に比べると、発生件数1,040件(22.2%)、死傷者数1,460人(23.5%)、死者数12人(13.8%)がそれぞれ減少しました。

図68 交通事故(人身事故)の動向



資料 県警察本部「三重の交通統計」

図69 刑法犯の認知件数と検挙件数



資料 県警察本部「犯罪統計書」

犯罪

平成31/令和元年中の刑法犯の認知件数は1万322件、検挙件数3,829件で、前年に比べると、認知件数925件(8.2%)、検挙件数1,135件(22.9%)がそれぞれ減少しました。

認知件数を罪種別にみると、窃盗犯が7,545件で最も多く全体の73.1%を占め、以下、知能犯507件(構成比4.9%)、粗暴犯474件(同4.6%)、風俗犯58件(同0.6%)、凶悪犯42件(同0.4%)、その他の刑法犯1,696件(同16.4%)となっています。

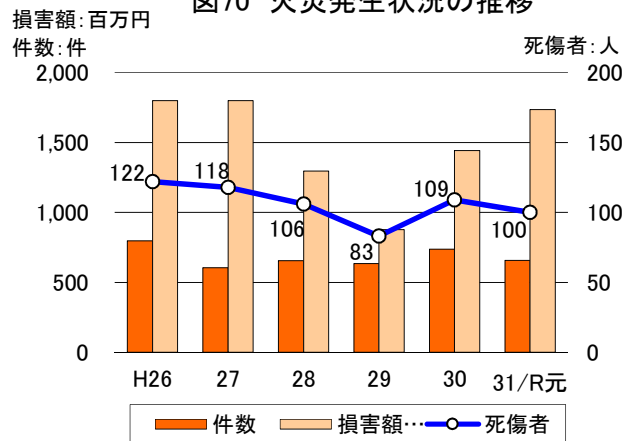
火災

平成31/令和元年に発生した火災は660件で、前年に比べると、78件(10.6%)、死傷者8人(7.3%)がそれぞれ減少しました。

また、損害額は17億9,306万円で3億5,067万円(24.3%)の増加となりました。

出火件数を火災種別割合で見ると、建物335件(構成比50.8%)、車両69件(同10.5%)、林野22件(同3.3%)、船舶3件(同0.5%)、その他231件(同35.0%)となっています。

図70 火災発生状況の推移



資料 県消防・保安課